

暮らしと
営業に 安心を!

O S S だより

1990年秋号(第1号)
発行 大成火災海上保険株式会社代理店

岡武保険事務所
〒607 京都市山科区音羽前田町52-1
コソニハヨコイ
☎075-502-8451 F A X 075-502-8452

—「OSSだより」の
創刊に当たってのご挨拶—

岡武祐史

天高く馬肥ゆる秋となりました。皆様如何お過ごしですか。お伺い申し上げます。

平素から当岡武保険事務所に対しまして、心温まるご支援・ご厚情をお寄せ下さって有り難うございます。

衷心より厚く御礼申し上げます。

お蔭様で昭和60年3月に平安女学院を退職し、大成火災の研修生として18ヵ月を過ごして、昭和61年10月から代理店を開設する事が出来ました。

また、平成元年5月からは生命保険の代理店資格も取得する事が出来ました。

転職当時は、「不安が背広を着て歩いている心境でした」が、今ではお客さまも750人を越える迄になりました。

わずか5年余りでこんなに多くのお客さまをお迎え出来るとは、当初は夢にも思いませんでした。

文字通り「望外の喜び」でありまして、皆様には、言葉では表現出来ない深い感謝の気持ちで一杯です。本当にありがとうございます。

さて、突然ではありますが、此度「OSSだより」を発行して、皆様のお手元にお届けすることにしました。その理由は、

① 保険という商品は、証券と約款という紙だけでして、姿・形を手にとって見たり、形に表してご覧頂くことが出来ません。従って、日常生活の中では殆ど意識されないという特性を持っております。この「たより」をお届けすることによって、少しでも皆さんにその存在をアピールしたい、というのが第一の目的です。

② 従来から、保険のセールスは契約するまではしつこい位に勧誘に来るが、いったん

契約するとピタッと来なくなる、という不評を買っているのも事実の一端です。私も過去一年間の、自動車の走行距離は約4万kmですが、体力と時間の限界に迫り、皆様方の所へ度々お訪ねすることが不可能になって参りました。しかし、私を支援して下さいの皆様方との「きずな」はたくしておきたい、というのが第二の目的です。

③ ご契約の数が増加しますと、当然のこととして、事故も増加してきます。特に、自動車事故の増加が目立ちます(裏面をご参照下さい)。自動車事故・傷害事故などをおこされましても、保険金が支払われますので経済的な負担は大幅に軽減されますが、肉体的苦痛・精神的苦痛までは保険でカバーされません。この「たより」をお届けすることにより、少しでも皆さんの事故の減少に役立てたいというのが第三の目的です。

④ その他、皆様方の暮らしと営業を守るために、さらに出来る事なら暮らしと営業を高めるために、少しでもお役に立てる情報を提供したいというのが第四の目的です。

今後は、少なくとも春・秋には発行する予定です。

創刊号は、殆ど当方で準備をしましたが、今後は多彩な方々にご登場して頂こうと希望しております。ご愛読・ご協力のほど、よろしく願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。



“創刊によせて”

大成火災海上保険(株)京都支店
支店長 加登 安彦

秋も深まって参りました。皆様におかれましては如何お過ごしでしょうか。お伺い申し上げます。

皆様には、毎々岡武保険事務所さんを通じ、大変お世話になっております。ここに厚く御礼申し上げます。

この度、岡武さんが独自の工夫により「OSSだより」を皆様に発刊されますこと、私ども、大成火災にとりましても大変意義深く嬉しく思っております。

発刊者の岡武さんは、昭和61年10月から損害保険代理店として活躍されておられますが、損害保険の諸々の保険は岡武さんのような代理店を通じて御契約頂いております。刻々と変化する経済環境の中で、損保会社は勿論のこと、代理店に一番要望されている事は、単に保険の募集のみでなく、諸保険のご案内は勿論、防災・リスク等の診断機能、積立・財テク等の貯蓄相談機能、事故相談機能その他保険とは直接には関係しない諸情報を

も提供出来る機能、このような総合的なコンサルティング機能をフルに発揮出来る代理店さんが望まれています。

岡武さんも代理店開設以来約4年が過ぎ、今や岡武にまかせておけば、岡武に相談すればと、お客様各位からの期待の声が聞こえています。

さらに、よりハイレベルな専門家を目指して活躍中の岡武さんです。

丁度こういった時期に「OSSだより」が発刊されるわけです。当紙は、岡武さんのアイデアと、持てる諸情報のご案内と、ご提供という時代にマッチしたニューズペーパーだと思います。私ども大成火災も、最大限の賛辞と応援を送って参る所存です。

号数と共に益々ユニークさと面白さを発揮される事を期待して、目に見えにくいサービスを形に表したのものとして、是非とも本紙をご愛読頂きますようお願いし、ご挨拶とさせていただきます。

【ヨロシク!】

アシスタント 中路 まゆみ

はじめまして。私は、昨年11月から岡武保険事務所の営業アシスタントをしています「中路まゆみ」です。過去一年の間に保険の資格を二つ取りました。今も計算間違い等のミスは沢山ありますが、一所懸命働いています。

専用の営業車を買ってもらって、毎日飛び回っています。今後皆様の所へ寄せて頂く事が増えると思います。その時は宜しくお願い致します。

私は、車の運転が大好きで、運転する事は一度もイヤだと思った事は無かったのですがこの一年で所長の半分の約2万kmを走って沢山の事故を見てから、とって安全運転に

なりました。白の軽四輪(スズキアルト)で、後ろに岡武保険事務所と書いて走っております。もし見掛けられたら、声を掛けて下さるととても嬉しいです。

今後とも、どうぞ宜しくお願い致します。

【一言紹介】

「中路まゆみ」は若い独身女性です。行動力抜群、よく気がつく、感受性が豊か、明るい性格、声が大きくてははっきりしている等々の長所を持っていて、今では私にとって無くてはならない存在です。体力が衰えた私に代わってお訪ねする機会が増えると思います。その時は、宜しくお願いします。

岡武祐史

さすがプロ！

事故してはじめて分かる保険の真価

昨年夏、私と私の敬愛するK Iさんと岡武さんの三人で三台の車を連ねて走行中、先頭を走っていたK Iさんが、交差点で接触事故を起こしました。K Iさんの車が目前で一回転してやっと止まりました。ひと呼吸の違いで、死亡事故に到っていたであろうというような衝突で、背筋がぞっとしました。

人が良く、責任感の強いK Iさんは、自分が右折、相手側が直進だった事もあり、強く自責の念にかられて、相手の人に対して全面的に非を認めようとした。

後続の岡武さんが、車から飛び降り、K Iさんに「相手にも過失があります。全面的に賠償すると言っではいけません。保険金は過失の割合に応じて支払われるので、相手の人には、過失の割合に応じて誠意を持って対処する、とお伝え下さい」と助言され、また、相手の人にも丁寧に説明をされていました。

この間、岡武さんならではの携帯電話で110番し、間もなく事故処理に警官が来ました。

さて、事故で車は壊れているし、病気がりのK Iさんは精神的なショックも大

きかろうと思案していると、岡武さんが「知り合いの修理工場でもありますか？もし無ければ私の提携工場があるのでご紹介しますよ」と言われました。K Iさんが「頼むよ」と言うのと、また携帯電話で工場へ連絡してくれました。一寸休憩して、約束の時間に現場へ行くと、工場から事故車を引き取りに来てくれていました。その日は私がK Iさんを自宅までお送りしました。

後で聞くと、工場で修理が終わったK Iさんの車は、病気がりのK Iさんを気づかって岡武さんが引取りに行って自宅まで届けられたとの事です。

K Iさんの事故の時の岡武さんの対応をつぶさに見て「さすがプロだ」と感心しました。

保険は事故が起こった時に初めてその価値がわかり、その後の対応で雲泥の差が出るという事を知りました。

〔寄稿 亀岡市議会議員 馬場 隆〕

※私にとって大変心に残る事故でしたので馬場さんに寄稿して頂きました。

自動車事故の現状 について

10月現在で、453台の自動車保険のご契約を頂いております。

過去一年間には55台の事故が起こりました。12.1%の事故発生率です。

京都支店全体の平均は9.0%ですから平均をやや上回っております。

一方、頂いた保険料は25,304千円です。事故で、お支払いした保険金は8,626千円です。34.1%の支払率です。

京都支店全体の平均は44.6%ですから平均をかなり下回っております。

この事から「私のお客さんはよく事故を起こされる、しかし、その事故は小さい」と推測出来ます。

また「保険金を請求すれば、次年度から保険料が高くなって損するような小さな事故もきちんと報告して頂いている」とも言えます。これは、私のお客さんは几帳面で社会的常識をわきまえておられる方が多いからだと考えています。

しかし、事故の大小と、事故を起こした方の精神的打撃の大小とはあまり関係が無いようです。

**無事故めざして
頑張りましょう。**

保険業のワクを

越えた岡武代理店

自動車保険に加入して4年になりますが、面倒見の良さと機動力(携帯電話)にはいつもながら感心させられます。

恥ずかしい事ですが、この間、接触・追突と二度事故を起こしましたが、携帯電話を通じて、すぐに手配して頂き、煩わしい事故処理も全てお任せで、安心して頂いています。

また、本業以外でも、新車購入の紹介をして頂き、近所のディーラーよりも10万円も安く買えました。事故車の修理もディーラーよりもかなり安くしてもらいました。

バイクで転倒して負傷した時も、どうせ自損だから、と黙っていても、何処からともなく聞きつけて、私の契約している傷害保険が使えるように奔走して下さい、バイクの修理費までも捻出出来ました。

「保険業」のワクを越えて面倒を見て頂いており、万福の信頼を寄せられる方だと思います。

先日、自宅へお伺いしたら「OSSだより」を作っておられたので、私も一言、とペンを取らせて頂きました。

(平安女学院中・高校教諭 佐々木高)

※一言頼む、とお願ひしたら、快く引き受けて下さり、あつという間に書いて下さいました。目下花嫁募集中です。

?



なぜ OSS ?

OSSは岡武保険事務所のニックネームです。

フルネームは

Okatake
Security
System

です。名付け親は立命館大学の松岡正美教授です。

「SOS」と間違える人があるかも、とは松岡教授の弁です。

岡武保険事務所 へのご連絡は

コタケニハヨコイ

- 075-502-8451
平日 9:00~17:00
- 0775-79-5327
休日・夜間 — 自宅
- 030-16-27614
携帯電話
- 自動車事故等で急を要する場合は
075-211-5261
大成火災京都支店事故係
0120-236236
大成火災事故受付センター
(年中無休、24時間受付)

今すぐメモして下さい

それでも事故が 起こったら

- ①とりあえず110番して警察に届けて下さい。崖にぶつかるとか、川に飛び込むとか相手が無い場合でも、搭乗者傷害保険や車両保険を使うには、警察の事故証明が必要です。
- ②相手がある場合には、相手の人の名前、電話番号(自宅・勤務先)、車名、登録(ナンバープレート)番号等をメモして下さい。
- ③相手の人には、過失の割合に応じて、誠意を持って賠償します。過失の割合は保険会社の専門家と相談します、と伝えて下さい。
- ④落ち着いたら、左記へ電話を下さい。



おわび

創刊号から「おわび」とはつらいことですが、例年、年末にお配りしてきましたカレンダーを今年から廃止させて頂く事にします。

800人近くの方々にお配りするには、莫大な経費と時間を要します。

昨年まで大切に扱って頂いた方々に、こんな「おわび」をするのは、とても胸が痛む思いですが、何卒岡武保険事務所の経営の「合理化」のため、と言うことで、お許し下さいますようお願い致します。